

# 件名：住民ディレクターによる渋川の魅力発信と地域づくりの推進について

- 1 目的 地域づくりの推進者であり、地域の発信者である住民ディレクターを養成することで、人づくり、地域づくりに繋がりたい。  
住民ディレクター養成を介して、地域づくりに求められる、企画力、構想力、広報力などを養い、メディアを有効活用しながら地域の情報発信や地域の結びつきを見直す機会の提供ができることで、市民の主体性の呼び起こしに繋がりたい。
- 2 内容 県のICT利活用促進事業を活用し住民ディレクターの養成を行います。  
なお、県内で住民ディレクター養成講座を実施するのは、渋川市が初めてとなります。
- 3 事業の概要
  - 「住民ディレクター体験講座の開催」  
県のICT利活用促進事業を活用し、住民ディレクター体験講座を開催します。  
日時：5月25日（金）午後1時から  
場所：渋川市役所第二庁舎203会議室  
講師：高橋明子さん（アクション・リサーチ代表・杉並TV代表）  
定員：20人（超えた場合は抽選）  
参加費：無料  
申込期限：5月18日（金）  
問い合わせ先：市民生活課
  - 「住民ディレクター養成講座の開催」  
県のICT利活用促進事業を活用し、住民ディレクター養成講座を開催します。  
なお、講座は概ね6回を予定、日時、場所、募集人員などは、講師の「高橋明子」さんと調整し、5月25日に開催する「住民ディレクター体験講座」の参加者の状況をみてから決定します。
- 4 主催 群馬県、渋川市

## 参考

住民ディレクターとは

地域づくりのディレクターであり、同時に地域情報の発信者である人で、実際に「メディアを使った映像表現」を通じて「自己表現する人」のこと